

災害救援ネットワーク北海道について

私たちの国土は、すばらしい山や川、海に恵まれ四季折々の美しさを見せてくれます。

反面、同じ自然が災害を受けやすい国土を生んでいます。

様々な災害が起きる中で、東日本大震災は、大変な災害でした。

全国各地で災害に強い町を作るため、国や都道府県、市町村は努力をしています。

本会は、官の防災対策と共に、民間レベルの組織とコラボレートすることにより、一層密接な協力関係を構築し、一般国民に防災意識を向上させ、今後の災害を防ぐ一助になるのではと考えます。

本、災害救援ネットワーク北海道は、全国各地で災害ボランティアを仕事としているメンバーを中心に、その資質の向上とコーディネートのための社会的認知を目指し、熱い志を束ねて、災害防災振興のためにネットワーク化をはかると共に、国内外の地震、風水害、雪害、火山災害、人災（大火、爆発他）に際し、平時より官、学、民の協力関係を築き、災害時に効果的な救援活動を行い、社会貢献する事を目的に設立されたものです。

今後、ますます災害ボランティアが社会の潤滑油として求められる中で、地域のニーズと災害ボランティアを結びつけ、様々な情報や研修会を提供する防災ボランティアの職務が重要になってくるものと思われまます。

また、個々の災害防災の意識を高める啓蒙活動や災害防災教育、災害に強い町づくり、村づくり、コミュニティの暮らしの提案や災害に強い人格形成の支援も必要になってくると思います。

今後とも、本会は、関係者、関係機関のご理解とご支援を得て、努力してまいる所存です。

今後におきましても、皆様方には、ご協力のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

災害救援ネットワーク北海道

代表 山口 幸雄